

課題・テーマに係る対話 募集シート

◆募集の内容

| | |
|------------------|---|
| 課題・テーマ | DV防止の意識啓発のアイデア及び連携事業者の募集 |
| 課題・テーマの概要 | <p>DVが人権侵害であるという認識を深め、暴力を容認しない意識醸成を図るため、広報活動やDV相談窓口の周知のほか、若年層への啓発事業も実施しています。</p> <p>DV被害者が早期に適切な相談や支援が受けられるよう、より効果的な方法で広く市民に周知するためのアイデアや事業の連携提案、連携事業者を募集します。</p> |
| 対話を募集する背景 | <p>本市の調査（平成26年）によれば、配偶者から暴力を受けた経験のある女性は、約4人に1人。命の危険を感じるほどの身体的な暴力があったと答えた女性は約23人に1人でした。</p> <p>被害者に対しては、相談窓口等を記したリーフレットやカードを用いて、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを発信するとともに、暴力の被害に遭っていながらその自覚のない人に対しても、被害を受けていることを認識してもらい、ためらうことなく相談できるよう広報に努めています。</p> |
| 募集の対象 | <p>■①連携の提案及び連携事業者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する連携の提案・アイデア及び連携事業者を募集するもの ✓ 内容（対話により修正する場合を含む）によっては、連携により事業実施につながる提案を募集するもの <p>※連携事業者は、法人、団体、個人事業者を対象とし、業種や業態は問いません</p> |
| 注) ■がこの募集の対象 | <p>□②連携のアイデアのみの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新潟市が今後の事業の方針や仕様を定めるために対話を募集するもの <p>□③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する意見交換を行う企業を募集するもの ✓ 対話により企業との連携の可能性を確認したい |
| 新潟市が希望する提案（イメージ） | <ul style="list-style-type: none"> • DV防止の意識啓発やDV相談窓口の周知活動での連携 • 「女性に対する暴力をなくす運動」普及啓発のアイデア |
| 想定する提案 | <ul style="list-style-type: none"> • パープルのシンボルカラーを活用した啓発事業 • 広報事業との連携 |

◆対話に当たっての条件

| | |
|------------------------------------|--|
| 募集期間 | 随時 |
| 事業実施時期（予定） | 対話により決定 |
| 対話の申し込み | 様式2「対話の申し込み兼提案書」を活用ください ※申し込み兼提案書の他，企画書等の関連資料の添付が可能 |
| 提案の選定方法 ※■のある方法で選定 ※募集対象①に限る | <p>■特に選定を実施しない （提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない）</p> <p><input type="checkbox"/>審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む）</p> <p><input type="checkbox"/>提案を参考に，あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p> |
| 新潟市が提供できるメリット | <ul style="list-style-type: none"> ・女性に対する暴力の根絶に取り組む活動をPRすることで，企業のイメージアップが図られます。 ・事業実施に際し，市の施設を利用することができます。 ・市の広報ツールを活用した事業周知を行います。 |
| 予算措置の可能性 | 予算措置はありません |
| その他留意点 | |
| この募集内容についての問い合わせ先 | 市民生活部男女共同参画課 小泉 電 話：025-226-1061（直通） Email：danjo@city.niigata.lg.jp |
| 対話の申し込み先 | 新潟市政策改革本部事務局 電 話：025-226-1942（直通） Email： seisakukaikaku@city.niigata.lg.jp ※様式2等は上記電子メールアドレスまで送付ください。 |